

2020年1月16日

報道関係各位

東京建物株式会社

八重洲・日本橋・京橋地区 東京都におけるイノベーション・エコシステム形成促進支援事業 「認定地域別協議会」(PR支援型)認定のお知らせ

東京建物株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:野村 均)は、東京都におけるイノベーション・エコシステム形成促進支援事業「認定地域別協議会(第二次募集:PR支援型)」(以下、「本事業」という)に八重洲・日本橋・京橋地区の主幹事企業として応募し、認定されましたのでお知らせします。

現在、八重洲・日本橋・京橋地区は、東証一部上場企業を始めとする多数の企業が集積する国内有数のビジネス地区として、日本の経済を牽引しています。ここに本事業を通じて、国内外のスタートアップ等、多様なプレイヤーを呼び寄せ、既存企業を含む相互の連携を促すことで、イノベーションが自律的・持続的に生じる本地区独自のエコシステムの成長・発展を目指します。

東京都におけるイノベーション・エコシステム形成促進支援事業「認定地域別協議会(第二次募集:PR支援型)」の概要、認定内容については以下の通りです。

■東京都におけるイノベーション・エコシステム形成促進支援事業

「認定地域別協議会(第二次募集:PR支援型)」について

東京都では、都内におけるイノベーションの活性化に向けた環境を構築するため、国内外の起業家、大手企業、投資家、研究機関等の様々なプレイヤーが集積・連携したイノベーション・エコシステム(以下、「エコシステム」という)の形成を目指しています。

エコシステムの形成においては、主なイノベーションの担い手となる民間団体等の主体的な取組が不可欠です。

そこで、東京都はエコシステム形成に取り組もうとする民間団体等を認定し、その取組や成功事例を積極的に国内外へ向けて情報発信することで、民間団体等の取組を後押しします。

■エコシステムロゴ(東京都)



TOKYO
INNOVATION
ECOSYSTEMS

■認定地域別協議会の概要

代表事業者：東京建物株式会社

認定エリア：八重洲・日本橋・京橋地区（八日京エリア）

将来像：大手企業の経営課題や成長分野を「重点カテゴリ※」として、カテゴリ毎に国内外のプレイヤーとの交流を促し、エコシステムの自律的成長サイクルを作り出す

※クロスセクター、SDGs、食、モビリティ等



■当エリアにおけるイノベーション・エコシステムの既存取り組み例

【SDGs】

持続可能な都市づくりのためのオープンイノベーション施設

「シティラボ東京」

所在地：東京都中央区京橋3丁目1-1 東京スクエアガーデン6階

京橋環境ステーション内

<https://citylabtokyo.jp/>

CityLab
TOKYO



【テクノロジー】

既存産業とテクノロジーの掛け合わせで新規事業を創出する

スタートアップスタジオ「xBridge-Tokyo (クロスブリッジトウキョウ)」

所在地：東京都中央区八重洲1-9-9 東京建物本社ビル5階

x
Bridge-Tokyo



【食文化】

食にまつわる知見を共有・体験できるイノベティブコミュニティ拠点

「TOKYO FOOD LAB (トーキョーフードラボ)」及び

シェアキッチンスペース「Kitchen StudioSUIBA (キッチンスタジオ スイバ)」

所在地：東京都中央区京橋3丁目6-15

<https://www.tokyofoodlab.jp/>

T O K Y O
F O O D L A B





■八重洲・日本橋・京橋地区の特性・特徴

現在の八重洲・日本橋・京橋地区は、大手企業の集積、オフィスビルの集積と価格多様性、公共交通機関による圧倒的に優れたアクセス性、ホール・会議室の集積等、多くの項目において強みを持っており、今後、スタートアップやベンチャーキャピタルの呼び込みやオープンイノベーション等を加速させることで、イノベーション地区として大きく発展する可能性を有する。

■エリアのポテンシャル分析

① 大手企業集積 都内でも最大級の大手企業集積
② 不動産の多様性とキャパシティ スタートアップから大手企業まで多様なプレーヤを受け入れるオフィスの集積量と価格多様性
③ ホール・会議室の集積 大規模イベントから小さなミーティングまで開催できる多様なホール・会議室の集積
④ 充実したマストラによる優れたアクセス性 羽田・成田共にダイレクトアクセス、全国をつなぐ新幹線と17の在来線による圧倒的なアクセス性が国内外の交流を促進
⑤ 豊富な文化資源 江戸の食文化と芸術文化を継承する老舗群と骨董街

■ポテンシャルを活かした今後の取組み

スタートアップ集積の更なる促進	大手企業とのコラボレーションを意識したスタートアップの誘致 ＜ターゲット・イメージ＞ 世代：30～40代の大手企業経験者 インダストリー：テクノロジー・SDGs・食・ものづくり フェーズ：シード～レーターまで多様
オープンイノベーション支援	メーカー等の大手企業のイノベーションを促進する事業マッチング ＜戦略カテゴリー等＞ ・xBridgeを活用した「 クロスセクター 」関連カテゴリー ・シティラボを活用した「 SDGs 」関連カテゴリー ・食関連産業集積を活用した「 食 」関連カテゴリー ・地方銀行集積を活用した ベンチャー・ESG投資促進
国内外のエコシステム連携	国内外の都市・地域におけるイノベーション・エコシステムとの連携 ＜連携先イメージ＞ ・スタートアップ入居余地の少ない 大丸有等 の近傍地区との連携 ・優れた研究機関のある つくば市、柏市等 の近郊都市との連携 ・優れたスタートアップが集積する 福岡等 の地方都市との連携 ・イノベーションをリードする シリコンバレー等 の海外との連携

■東京建物株式会社について

代表取締役社長執行役員：野村 均

事業内容：オフィスビル・商業施設等の開発、賃貸及び管理、マンションの開発、販売、賃貸及び管理、不動産の売買、仲介及びコンサルティング等

- ・安田財閥の創始者、安田善次郎が1896年に設立、創業120年を超える日本で最も長い歴史を持つ総合不動産会社。
- ・八重洲・日本橋・京橋エリアで、スタートアップをまちに呼び込み既存産業とのオープンイノベーションを誘発するプロジェクト（※）を実施。

<https://tatemono.com/>

※プロジェクト例

- ・「+OURS」（プラスアワーズ）：多様な働き方に対応するためのシェアオフィス（八重洲、新宿）
- ・「xBridge-Tokyo」（クロスブリッジトウキョウ）：スタートアップ支援施設（東京建物本社ビル内）
- ・「Kitchen Studio SUIBA」（キッチンスタジオスイバ）：シェアキッチンスペース（京橋）
- ・スペースの時間貸しで国内最大級のプラットフォームを運営する「株式会社スペースマーケット」と資本業務提携を実施

以上